

2025 年 11 月 11 日

大東建託株式会社

「調布 CLT 集合住宅」(ForterbⅢ)^{フォルターブ}が 2025 年度ウッドデザイン賞を受賞
大東建託独自の CLT 工法を採用した環境配慮型賃貸住宅

大東建託は、11 月 10 日、「調布 CLT[※]集合住宅」(ForterbⅢ)で、一般社団法人日本ウッドデザイン協会主催の「2025 年度ウッドデザイン賞」を受賞しました。

ウッドデザイン賞は、木の良さや価値をデザインの力で再構築することを目的に、建築・空間や製品、活動や仕組み、研究など、木材活用に関する優れた取り組みを表彰する制度です。

今回受賞した「調布 CLT 集合住宅」は、環境性能・耐火性能・耐震性能に優れた CLT に着目し、2015 年から技術開発を進めてきた CLT 賃貸住宅シリーズの第 3 弾「ForterbⅢ」の第 1 号棟です。森林・林業の振興や地域社会の持続性向上に寄与する点が高く評価され、「ソーシャルデザイン部門」での受賞となりました。

さらに本物件は、2025 年 10 月に「2025 年度グッドデザイン賞」も受賞しており、デザイン性と社会的意義の両面で高い評価を得ています。

大東建託は今後も、木材の積極的な活用を通じて、環境負荷の低減と持続可能な社会の実現に貢献していきます。

※CLT：Cross Laminated Timber の略称。ひき板（ラミナ）を並べた後、繊維方向が直交（クロス）するように積層接着した木質系材料

以上



JAPAN WOOD DESIGN
AWARD 2025



「調布 CLT 集合住宅」外観

■「調布 CLT 集合住宅」(ForterbⅢ)概要

森林資源の循環活用と都市の低炭素化を目的に、国産スギ材による大東建託独自の CLT 工法を採用しています。150mm 厚の CLT パネルによる高い耐震性と 60 mm の燃えしろ層（火災時に燃える部分）による優れた耐火性能で居住者の安全を確保しています。燃えしろ設計により共用部や室内に CLT のあらかわしを実現し、木の温もりを感じられる居住空間を創出しています。また、CLT 工法は、従来の鉄筋コンクリート造と比較して工期を約 2 ヶ月短縮できるため、建設現場における人材不足の解決にも寄与しています。

<関連ニュースリリース>

2025 年 10 月 15 日 大東建託グループの 3 物件が 2025 年度グッドデザイン賞を受賞

https://www.kentaku.co.jp/corporate/pr/info/2025/infomation_gooddesignaward_20251015.html

【お問い合わせ先】 大東建託株式会社 広報部 広報課 〒108-8211 東京都港区港南 2-16-1

TEL | 03-6718-9174 / E-mail | koho@kentaku.co.jp / WEB サイト | <https://www.kentaku.co.jp/>